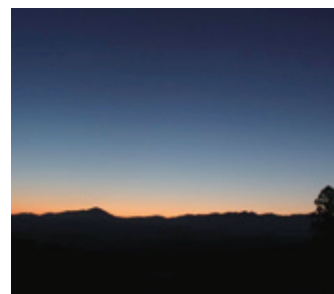


かぎろひの丘 万葉公園 (大宇陀中庄)



「かぎろひ」とは、厳冬のよく晴れた夜明け、日の出の1時間ほど前に現れる最初の陽光といわれる自然現象。柿本人麻呂による万葉集の一節「ひむがしの 野にかぎろひの立つ見えて かへりみすれば 月かたぶきぬ」は、軽皇子（のちの文武天皇）のお供で阿騎野を訪れたときに詠まれたもので、692年の陰暦11月17日のことといわれています。

このことにちなみ、この丘では1970年から「かぎろひを観る会」が催され、全国的にも知られる歴史行事となっています。旧大宇陀町では、かねてより人気のあったこの「かぎろひの丘」を、1987年に現在の公園として整備しました。

園内には万葉植物や歌碑、遊歩道などがあり、万葉ロマンに浸ることができる阿騎野のシンボルとなっています。

▶今年の「かぎろひを観る会」は
1月3日、早朝4時～7時に開催

中央図書館は、現在
奈良カエデの郷ひらら
に一時移転中

図書館をぜひ利用して!

今日の
Pick Up



奈良県では8月「奈良県子どもの読書活動推進啓発ポスター」コンクールが、また市では図書館主催「図書館を使った調べる学習コンクール」地域コンクールを初めて開催し、次の作品が優秀作品として選ばれました。

読書をすることは、子どもが言葉を学び、感性を磨き、表現力を高め、想像力を豊かにし、人生をより深く生きる力を身につける上で必要不可欠なことです。

市立図書館には、難しい本だけでなく、楽しい本や、最近の話題の本、また流行や地域情報の月刊誌など、様々な本が勢ぞろい。これからも、みなさんの知恵袋として、ぜひ図書館をご活用ください。

図書館を使った調べる学習
コンクール (入賞者)



教育長賞

▲岩竹美侑さん (榛原東小3)
『アサガオのせい長
たねから花まで』

図書館長賞

▲西田雄紀さん (榛原東小3)
『ギリギリの観察』



▲市内小中学校から 95 作品の応募があり、教育長賞ほか 8 点の受賞が決定



奈良県子どもの読書活動推進
啓発ポスター (優秀作品)



▲田中彩未さん (榛原中2)



▲能見美咲さん (榛原中3)



西田心咲さん (榛原中3) ▶